

会社名 株式会社 旅籠屋 本社所在都道府県 東京都  
代表者 代表取締役 吉井 慎也  
問い合わせ先 責任者役職名 取締役 土谷 裕一 TEL (03) 3847-8858

## 1. 2024年6月期 第2四半期の業績（2023年7月1日～12月31日）

- (注) 1. 本決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。  
2. 百万円未満は切り捨てて表示しております。

## (1) 経営成績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2024年第2四半期累計	1,348百万円(9.8%)	266百万円(43.4%)	254百万円(47.4%)	221百万円(35.8%)
2023年第2四半期累計	1,227百万円(37.8%)	185百万円(—)	172百万円(—)	163百万円(—)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
2024年第2四半期累計	39,626円10銭	—円—銭	—%	10.9%	18.8%
2023年第2四半期累計	29,171円49銭	—円—銭	—%	7.8%	14.0%

- (注) 1. 期中平均株式数 2024年第2四半期 5,589株 2023年第2四半期 5,589株  
2. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率  
3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年第2四半期	2,376百万円	△75百万円	△3.2%	△13,462円93銭
2023年第2四半期	2,295百万円	△333百万円	△14.5%	△59,718円02銭

- (注) 1. 期末発行済株式数（自己株式を含む） 2024年第2四半期 6,245株 2023年第2四半期 6,245株  
期末自己株式数 2024年第2四半期 656株 2023年第2四半期 656株

・借入金のうち90,000千円は日本政策金融公庫から、300,000千円は商工組合中央金庫から、300,000千円は日本政策投資銀行からのそれぞれ資本性借入金であり、金融検査上資本と見なされます。

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年第2四半期累計	157百万円	10百万円	△28百万円	953百万円
2023年第2四半期累計	217百万円	△1百万円	△27百万円	784百万円

## 2. 2024年6月期の業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金(円)				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
通期	2,457百万円	167百万円	124百万円	—	—	—	—	—

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 22,186円 44銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

当社の利益配分につきましては、株主の皆様への安定的な配当継続を重視するとともに、財務体質の強化を図りつつ、毎期の業績等を勘案しながら、当期純利益の10%程度を配当の目安とさせていただいております。ただし、業績は回復してきたものの、配当可能利益を確保できていないため、配当金予想は不明としております。

2024年2月2日

株式会社旅籠屋  
代表取締役 吉井慎也

問い合わせ先  
取締役 土谷裕一  
TEL 03-3847-8858

各 位

### 今後のIR情報の開示について

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は1999年にグリーンシート市場に登録し、その要件として上場企業並みのIR情報の開示を行ってまいりました。そのグリーンシート制度も廃止され、前述のような情報開示も必要となくなっておりましたが、そのまま継続してまいりました。上場企業並みの情報開示は、本社人員が少ない当社にとっては、コスト・マンパワーともに大きな負担となっていたところで、店舗運営に経営資源を集中させる中で情報開示についても見直しを行い、四半期ごとの情報開示をとりやめることにいたしました。今回の第2四半期決算短信が、四半期のIR情報の開示としては最後となります。

今後は、会社法及び株主コミュニティ制度において必要とされる書類の作成・開示を行ってまいります。

株主の皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上